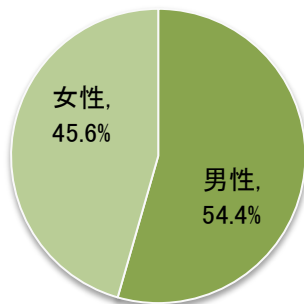


# 平成27年度 もりおか暮らしのアンケート 集計結果

対象	盛岡市内のみなし仮設住宅(民間賃貸住宅借り上げ・市営住宅・県営住宅・国家公務員宿舎・雇用促進住宅)に入居中の世帯において、世帯の意見を代表する方、又は世帯主(主たる生計維持者)の方	
年度	平成27年度	(参考)平成26年度
対象数	304世帯	370世帯
回答数	180世帯	182世帯
回答率	59.2%	49.2%
実施期間	平成27年10月9日～10月28日	平成26年8月26日～9月10日
調査方法	郵送, 原則無記名	郵送, 原則無記名

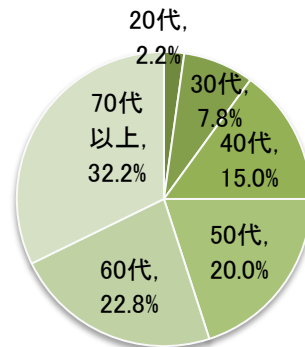
## 回答者の属性

### 【性別】



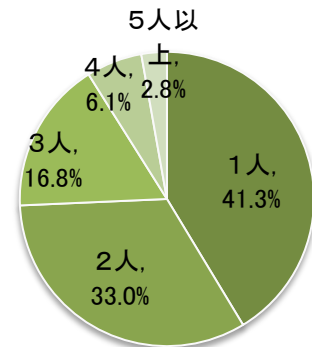
(N=180)

### 【年齢】



(N=180)

### 【世帯人数】



(N=179)

### 【避難元自治体】

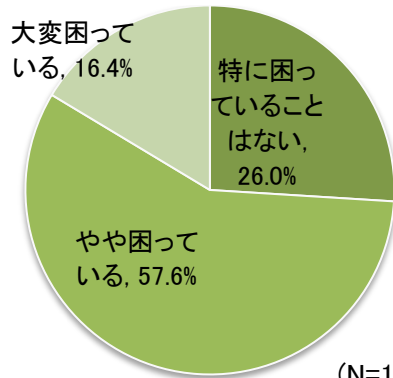
避難元自治体	回答者数	割合
大槌町	34	18.9%
山田町	28	15.6%
釜石市	25	13.9%
宮古市	20	11.1%
陸前高田市	18	10.0%
大船渡市	12	6.7%
宮城県	6	3.3%
福島県	17	9.4%
記載無し	20	11.1%
合計	180	

◆問1 あなたの暮らしの状況を教えてください。

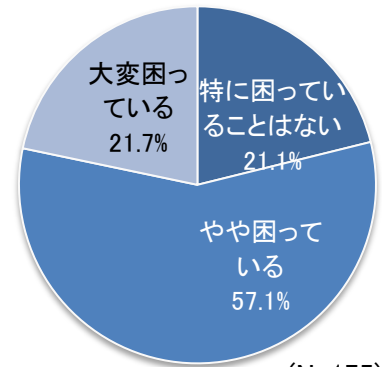
平成27年度

平成26年度

「やや困っている」「大変困っている」を合わせると74.0%が困り事があると回答している。  
内容は「みなし仮設住宅の入居期間のこと」が69.9%と最も多く、次いで「健康のこと」「生活費のこと」「住宅再建のこと」が多い。  
相談する相手は別居している家族・親類、同居の家族、友人が多い。



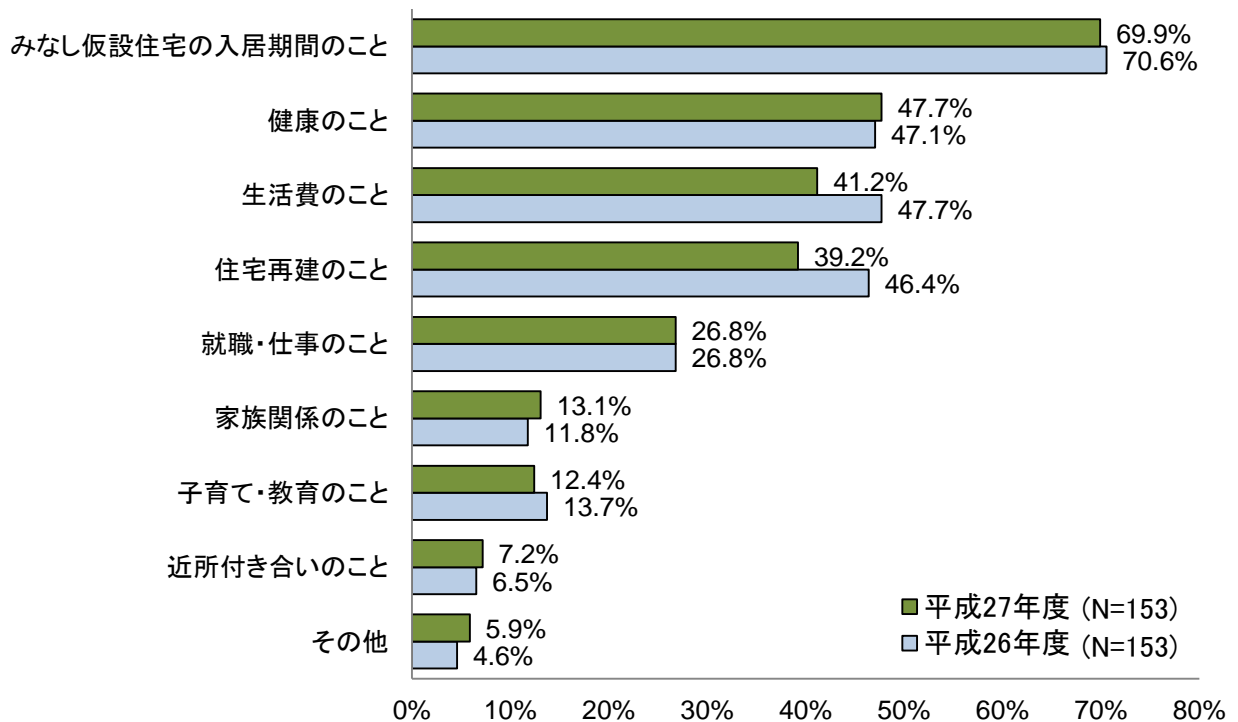
(N=177)



(N=175)

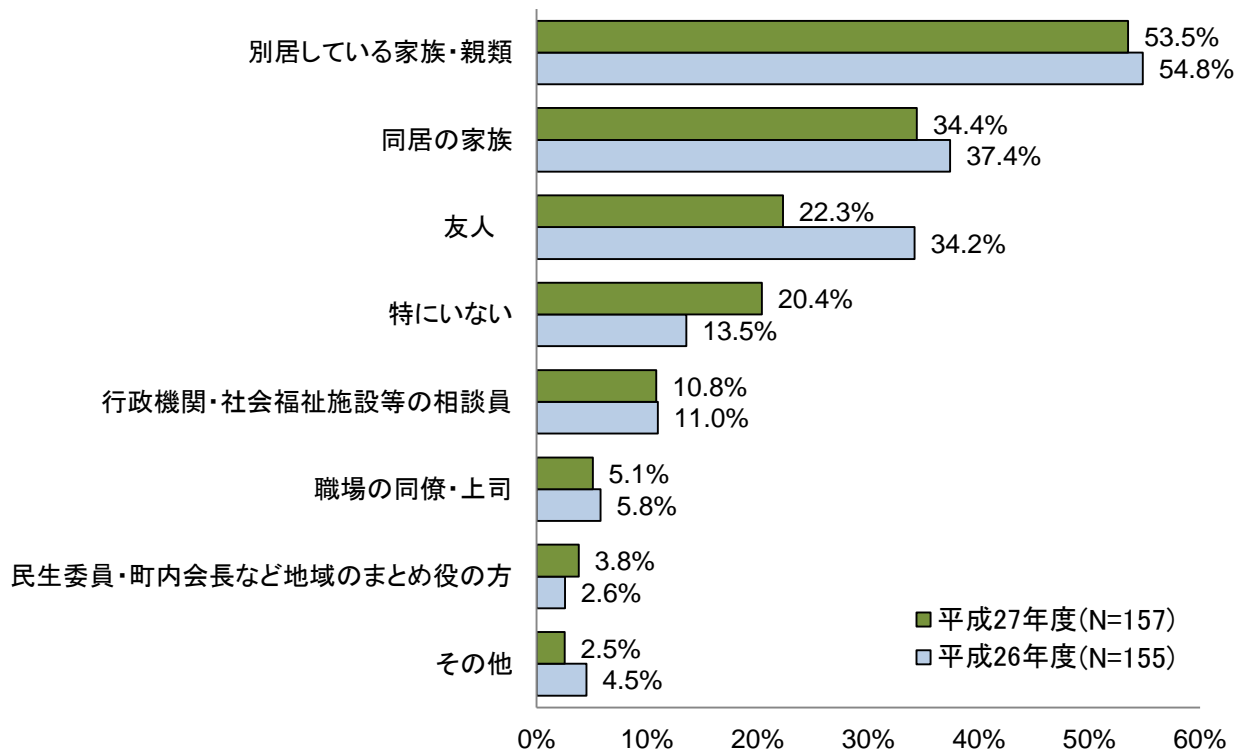
[問1で「やや困っている」「大変困っている」と回答した方にお伺いします。]

問1-1 現在の困り事や心配事は何ですか？(複数回答)



[問1で「やや困っている」「大変困っている」と回答した方にお伺いします。]

問1-2 生活上の困り事や心配事を相談する相手は誰ですか？(複数回答)

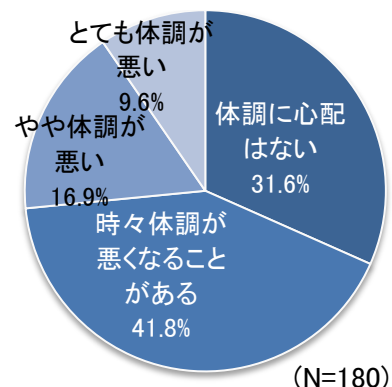
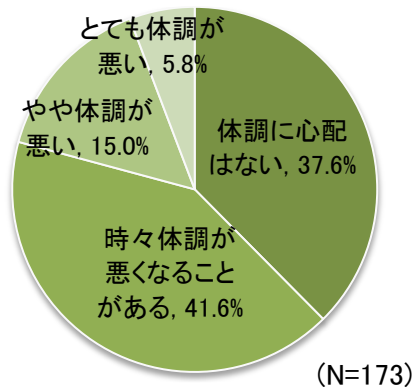


◆問2 あなたの健康の状況を教えてください。

平成27年度

平成26年度

「時々体調が悪くなることがある」「やや体調が悪い」「とても体調が悪い」を合わせると62.4%が体調に問題があると回答している。

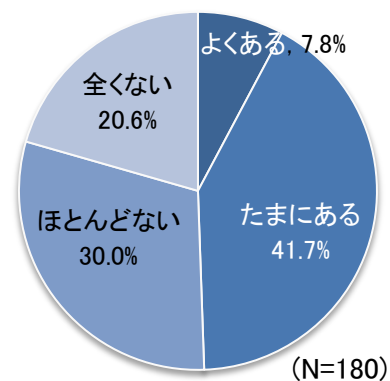
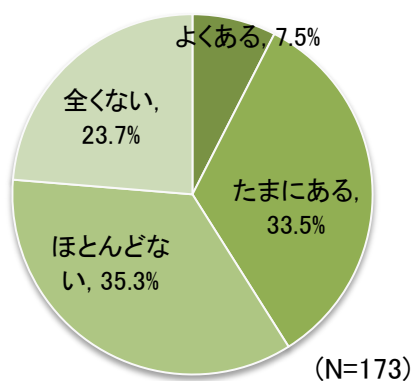


◆問3 近所の方と交流はありますか？

平成27年度

平成26年度

「ほとんどない」「全くない」を合わせると59.0%が「交流がない」と回答している。

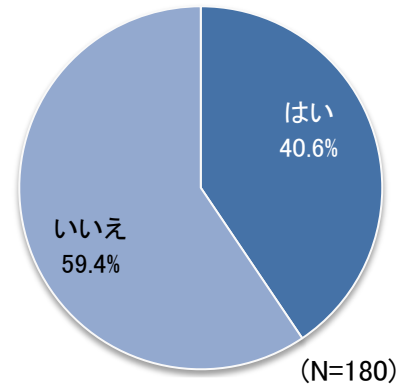
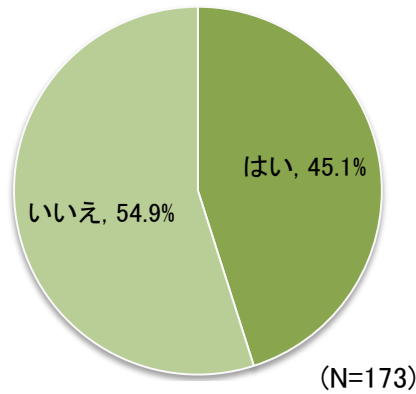


◆問4 あなたは、現在仕事をされていますか？

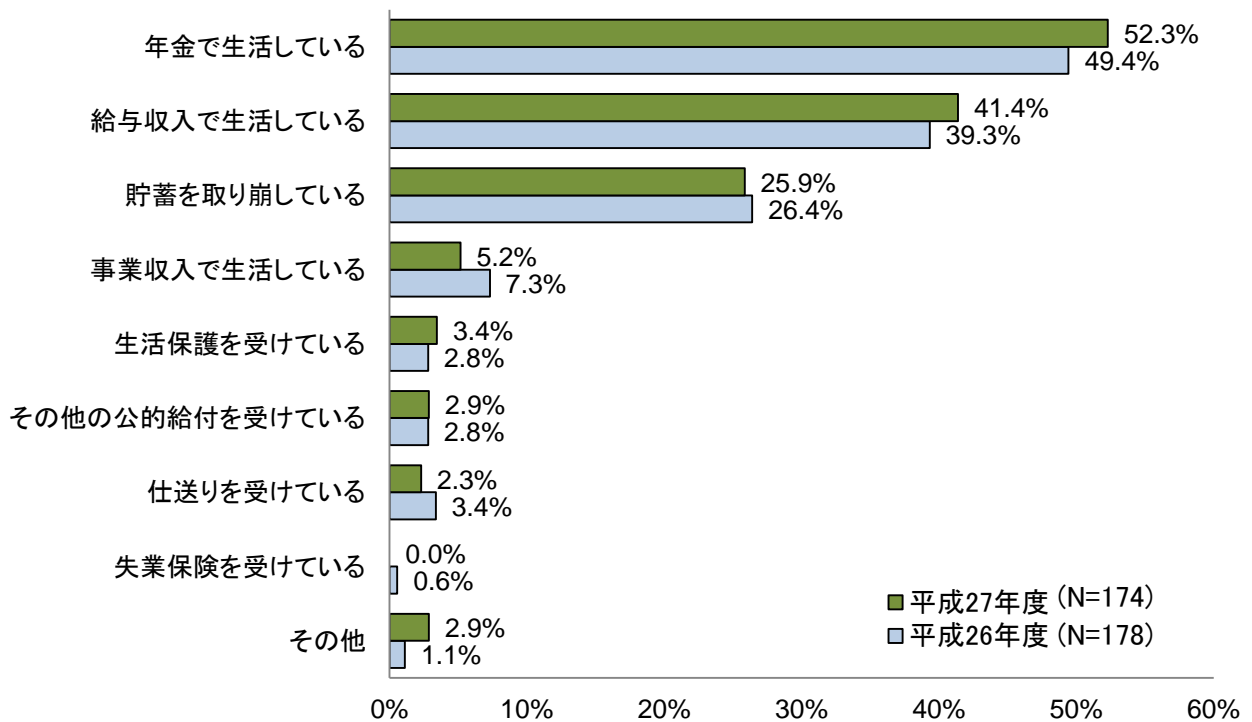
平成27年度

平成26年度

「仕事をしている」との回答は45.1%。  
 生計維持の手段は、年金が52.3%と最も多く、次いで給与収入が41.4%、貯蓄を取り崩しているとの回答が25.9%となっている。



◆問5 あなたの世帯は、どのように生計を維持していますか？（複数回答）

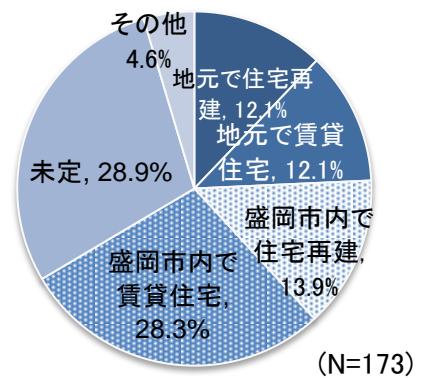
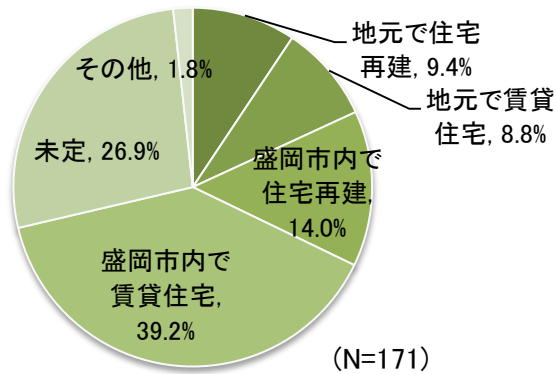


◆問6 これからの住まいをどのようにしたいと考えていますか？

平成27年度

平成26年度

震災前に住んでいた市町村に戻る意向との回答は、住宅再建・賃貸住宅合わせて18.2%。盛岡に定住する意向との回答は、合わせて53.2%。  
未定の理由(任意・自由記載)は、経済的理由、仕事のため、通院のため、子どもの通学のため等。



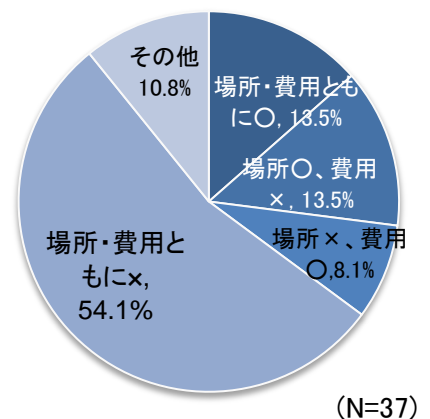
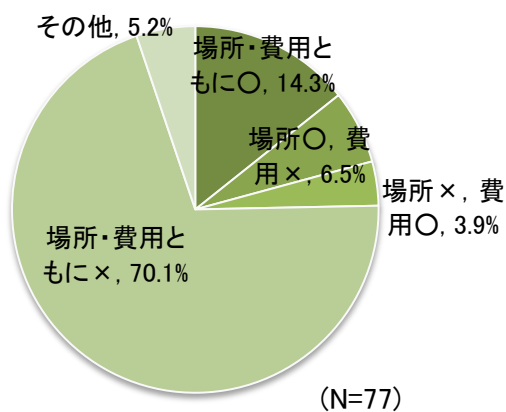
〔問6で「震災前に住んでいた市町村で住宅を再建したい」又は「盛岡市内で住宅を再建したい」と回答した方にお伺いします。〕

問6-1 住宅再建の目途は立っていますか？

平成27年度

平成26年度

70.1%が場所・費用ともに目途が立っていない。

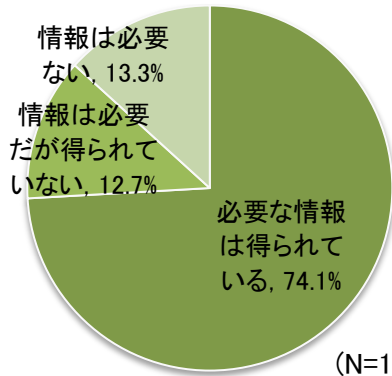


◆問7 震災前に住んでいた市町村について、あなたが必要な情報は得られていますか？

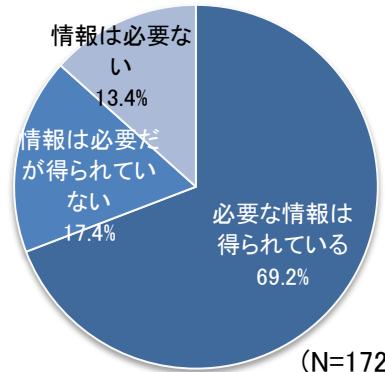
平成27年度

平成26年度

74.1%が「必要な情報は得られている」と回答。  
 必要な情報は「まちづくり計画」が52.4%で最も多い。  
 情報の入手方法は「市町村の広報誌」が72.4%で最も多く、次いで新聞・テレビなどの報道が56.5%。



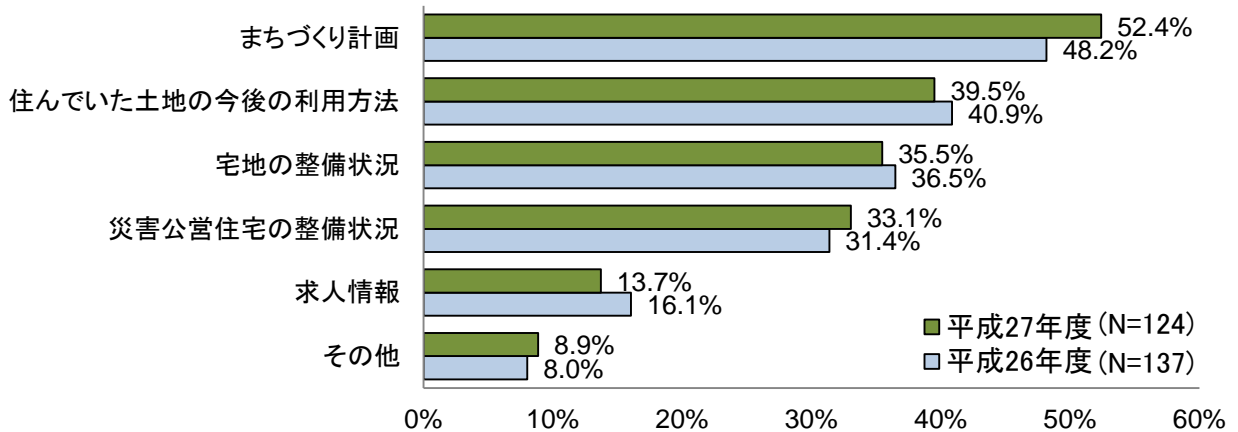
(N=166)



(N=172)

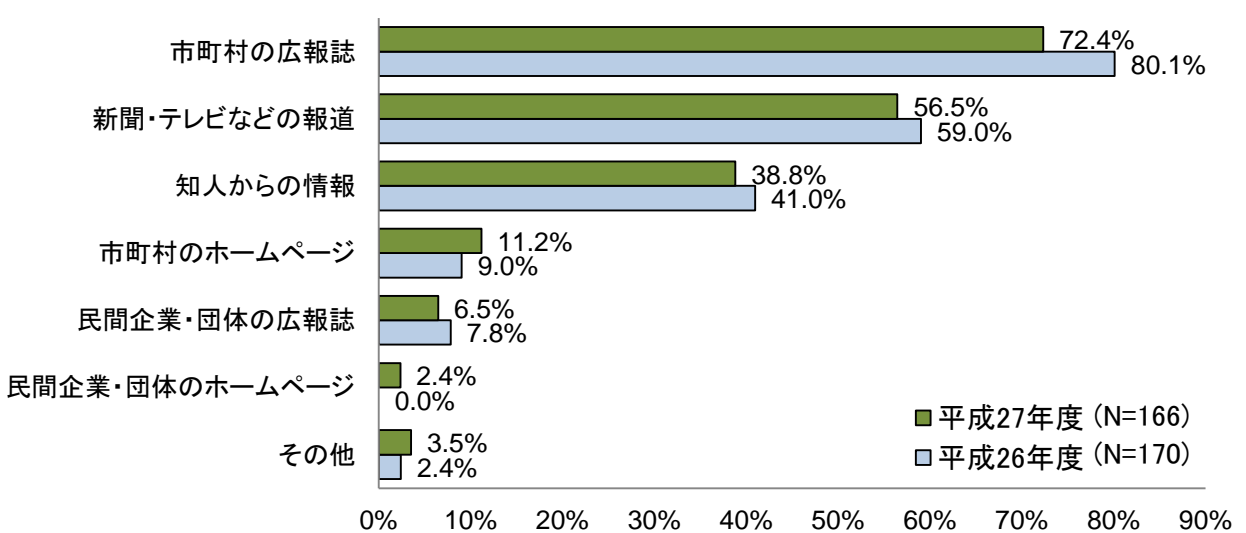
[問7で「必要な情報は得られている」又は「情報は必要だが得られていない」と回答した方にお伺いします。]

問7-1 震災前に住んでいた市町村について、必要な情報は何か？(複数回答)



[問7で「必要な情報は得られている」又は「情報は必要だが得られていない」と回答した方にお伺いします。]

問7-2 震災前に住んでいた市町村の情報は、どのようにして得ていますか？(複数回答)



◆問8 現在の困り事や心配事などのほか、盛岡での生活や将来について、日頃考えていることがありますら自由にご記入ください。

【主なもの】

- ・今はみなし仮設で家賃がないが、これから今の収入だけで生活できるか心配。
- ・福島での子育ては未だ心配なので盛岡でもうしばらく暮らすつもりだが、いつか帰るかもしれないと思うと持ち家を建てる気にはならない。しかし、盛岡は家賃が高いので金銭的に困る。
- ・今後の生活の拠点をどこにしたら良いのか未だに決まっていないので、どうしたらよいか悩んでいる。盛岡での住宅再建を考えた場合資金がなく、ローンを借りるにあたっては若くはないので借りられるかどうかという問題もあり、なかなか前に進まない。
- ・盛岡に災害公営住宅がもしできるのであれば盛岡に住みたい。
- ・子どもが小学校に入学するため、転校させたくないのので地元に戻るつもりはない。
- ・みなし仮設の期間が終了した場合、今の場所での生活は困難になり、地元に戻ったとしても仕事もなく、心配。
- ・生まれ育った故郷が恋しいけれど、身内が17名も亡くなって頼れる人が誰もいない。帰れない。
- ・沿岸の災害公営住宅の抽選に外れたので地元に戻れない。次の抽選がいつあるか分からないから就職できない。
- ・盛岡での暮らしは利便性がよく、地域の方々との交流も少しずつ出てきて楽しい。
- ・いつ頃住宅を購入したらよいか悩んでいる。
- ・現在住んでいる公営住宅から民間のアパートに移りたいのだが、今引越すると家賃が発生するので我慢している。
- ・復興住宅に入りたいが連帯保証人がいないため入れない。
- ・みなし仮設の期間が終了した際の今後の生活が不安でイメージできない。子どもがいるので、むやみやたらに学区を変えたくはない。
- ・現在は子どもを見るため外へ出て働くことはできないが、少しずつやれることを前向きに頑張っている。子に手がかからなくなったらバリバリ働き、盛岡が大好きなのでずっと盛岡の人と関わって暮らしていきたい。